

茂原市の 認知症への取り組みを 紹介します

問合せ

高齢者支援課地域包括支援室（2階）

☎ (20) 1583 FAX (26) 6788

毎年9月21日は「世界アルツハイマーデー」です。全国各地でアルツハイマー病をはじめとする認知症の啓発活動を行っています。この機会に認知症について考えてみませんか？

① 認知症の方を介護する 家族の会

介護者の方が集まり、認知症の方を介護する際の不安や悩みなどの意見交換をする場です。参加者からは「同じような境遇の方と話して気持ちが軽くなった」との感想をいただいています。一人で悩まず、認知症の方を介護する家族と話をしてみませんか？

◆日時 奇数月の第3木曜日
10時～12時

◆場所 市役所5階会議室

② 認知症サポーター養成講座

市内在住・在勤者を10人以上集めて会場をご用意していただければ、認知症を正しく理解するための認知症サポーター養成講座を無料で開催しています。

③ 認知症カフェ

認知症カフェは「オレンジカフェ」「メモリーカフェ」とも呼ばれ、認知症の方やその家族、地域住民らが介護の悩みなどを気軽に話し合える場です。市内の介護関係者などが運営しています。

◆名称

オレンジカフェあぜみち

◆住所

茂原市本納2316-2
(スペースぴあ)

◆開催日

毎月第2水曜日 13時～16時

☎ 茂原みかんの会事務局
(34) 7755

①～③は、新型コロナウイルス感染症の影響により開催しないこともありますので、事前にご確認ください。



④ 認知症初期集中支援チーム

認知症初期集中支援チームは、医療・介護の専門職が必要な介護の導入、家族支援などの初期支援を行い、自立支援のサポートを行うチームです。

ひどい物忘れや認知症が疑われるような症状でお困りのときは、必要に応じ、ご自宅にお伺いしてサポートします。

⑤ 徘徊感知システム事業

詳しくは、お近くの地域包括支援センターまでご相談ください。

徘徊する高齢者に徘徊感知器を所持させて、行方不明になったときにGPSを利用して位置を特定します。毎月の利用料など自己負担があります。

「救急医療情報用紙」をご活用ください

市では、緊急時に備えるため、かかりつけ医療機関や緊急連絡先などを事前に記入しておける「救急医療情報用紙」を配布しています。

この用紙は冷蔵庫の扉に貼り付けておき、救急搬送の際に救急隊員が体の状況などを把握し、搬送先の病院の決定や適切な処置を行うためのものです。

なお、医療情報は定期的に確認・更新しましょう。

◆配布場所

高齢者支援課、本納支所、
各地域包括支援センター、各公民館、
各福祉センター、東部台文化会館

※高齢者支援課ウェブページからダウンロード可



問合せ 高齢者支援課地域包括支援室（2階）

☎ (20) 1583 FAX (26) 6788